

緑化技術 シリーズ

強風による亀裂

樹木医 宮田 美恵

平成24年は風台風と呼ばれるような台風4号と17号が本県を直撃し、倒木や折損被害も多く見られました。写真は虫害痕や剪定痕から内部腐朽が進んだソメイヨシノに入った亀裂です。台風の後、亀裂が徐々に広がり気付いた時には非常に危険な状態でした。

本県は、名物「空っ風」が吹き荒れる日々も珍しくありませんが、樹木はいつも同じ方向から吹く風には、生長する過程でその風向きに耐えられるよう根を張り幹を太らせ備えていきます。しかしながら、台風のように恐ろしいほどの強風がいつもとは違った方向から吹き、また短時間に風向きを変化させる場合は、風に耐えられず亀裂が生じたり、倒木や折損する場合があります。内部に問題を抱えた樹木は特に注意が必要です。

樹木が、健全な生長を続けられるよう、日頃から愛情を少し分けてあげて下さい。



協賛企業



株式会社 **ニッパンレンタル**

■前橋営業所 〒371-0013
群馬県前橋市西片貝町4-5-19
電話 027-221-3151
FAX 027-243-5507



西尾レントオール株式会社

■高崎営業所 〒370-1135
群馬県佐波郡玉村町大字板井744-1
電話 0270-65-0391
FAX 0270-65-9206

事務局だより

当協会は公益法人制度の改革に伴い、昨年4月1日より「一般社団法人群馬県造園建設業協会」に移行しましたが、法人の設立趣旨にのっとり、緑化推進事業、造園技術向上事業および社会貢献事業を三本の柱として事業も順調に推移しております。

経済情勢が厳しい中、国土交通省は昨年7月より、保険未加入企業に対する経営事項審査の減点、11月からは建設業許可、更新の申請時に保険加入状況を記載した書面の添付、施工体制台帳に保険加入状況の記載等下請企業への指導状況の確認等社会保険の加入徹底に様々な角度から取り組む事が必要と指導を強化しております。

又、今後公共工事発注にあたり、造園技能士、街路樹剪定士等の資格所有者の常駐が全国的に義務付けられる方向にありますが、事務局としてはきめ細かな情報収集と共に、会員各位の協力を得ながら、当協会の発展のために尽力していきたいと思っております。

(事務局長・小池 昌男)

編集後記

東京スカイツリーに行ってきました。時は日曜日午前9:30予約。混雑承知でいざゆかん！果たして445mから眼下に広がる景色への感動よりも窒息しそうな雑踏、土産屋、飲食店、トイレ等の渋滞に閉口。いたたまれず早々階下へ。一歩外へ出てみれば、ゆったりと緑化スペースも確保されておりほっと一息。近隣ビル群の壁面屋上緑化もうれしい。4Fエントランス附近から見上げる姿こそ雄大で力強く美しいたたずまい。各世代へのエッセンスがちりばめられたソラマチ商店街も良いが 熱気あふれる昔ながらの浅草仲見世周辺では、居心地良くつついっいホッピーのれんをくぐらせてしまうのはなぜなんだろう？日本人の郷愁がまった場所ということなのだろう、いずれにせよ きらびやかな巨大な塔をシンボルとした浅草新旧街並みから新たな活力エネルギーを授かってきたということにしましょう。一度は行ってよ 東京スカイツリーもちろん 近いうちに。

(中央群馬工業株)・大山 安)